

次期仙台市自転車の安全な 利活用推進計画の方向性



- 1 現計画の概要
- 2 評価指標の達成状況及び課題
- 3 次期計画の概要及び方向性
- 4 次期計画策定スケジュール

(1) 計画の位置づけ

- ・ 「仙台市基本計画」が掲げる「多様性が社会を動かす共生のまち」を実現するための計画
- ・ 「自転車活用推進法」で規定する「地方版自転車活用推進計画」
- ・ 「仙台市自転車の安全利用に関する条例」で規定する「自転車安全利用計画」

(2) 計画期間

令和3年度～令和7年度

(3) 基本目標・方針

基本目標

**誰もが安全・安心に楽しく自転車を利用できるまち せんだい
～みんなで創る、杜の都のスマートサイクルライフ～**

基本方針 1 自転車の安全利用意識のさらなる向上

基本方針 2 自転車を安全・快適に利用できる都市環境の形成

基本方針 3 自転車の強みを発揮した地域づくり

(4) 基本方針ごとの推進施策一覧

基本方針 1：自転車の安全利用意識のさらなる向上

(1)段階的かつ体系的な交通安全教育の推進	
施策 1	幼少期における自転車の基本的な交通ルール教育【重点】
施策 2	中学・高校等における地域の交通安全を考える実践的な教育の実施【重点】
施策 3	保護者や社会人、高齢者等に対する交通安全教育の機会の創出【重点】
施策 4	交通安全教育の実施支援
(2)協働による効果的な交通安全活動の推進	
施策 5	地域等と連携した交通安全活動の実施
(3)一人ひとりの自転車安全利用意識を高める普及啓発活動の推進	
施策 6	様々な広報手段による効果的な広報・情報発信の実施
施策 7	自転車保険加入・ヘルメット着用促進に向けた取り組みの実施【重点】
施策 8	自転車の定期的な点検整備の促進や、安全性の高い自転車の利用に関する情報の発信
施策 9	自転車通行空間のドライバーへの周知

基本方針 2：自転車を安全・快適に利用できる都市環境の形成

(4)自転車ネットワーク路線の設定・整備	
施策 1 0	自転車ネットワーク路線の選定・整備【重点】
(5)安全・安心に通行できる自転車通行空間の整備	
施策 1 1	あんしん通行路線の整備
施策 1 2	生活道路における安全対策の実施
施策 1 3	自転車通行空間の適正な維持管理
施策 1 4	路上駐車対策等による自転車通行空間を確保
(6)利便性の高い駐輪環境の整備・更新	
施策 1 5	公共駐輪場の整備及び改修・改善
施策 1 6	放置自転車の効率的な撤去及び防止対策の実施
施策 1 7	新たな駐輪場の活用検討

基本方針 3：自転車の強みを発揮した地域づくり

(7)都心部におけるコミュニティサイクルの利便性向上と観光利用の促進	
施策 1 8	DATE BIKEの利便性向上
施策 1 9	来訪者等へのDATE BIKE利用を促す情報提供
(8)サイクルツーリズムの推進と自転車を活用したコンテンツの創出支援	
施策 2 0	自転車を楽しむことが出来る環境づくり【重点】
施策 2 1	国、県、周辺自治体や関係団体と連携した震災復興・伝承みやぎルートの整備
施策 2 2	サイクリストの受入サービスの充実
(9)自転車を活用したライフスタイルの提案	
施策 2 3	自転車のメリットを活かした利用促進
施策 2 4	企業等による自転車利用促進等の支援
(10)緊急時等における自転車活用の推進	
施策 2 5	庁舎等への自転車配備
施策 2 6	災害時等における正しい自転車利用の推進

2 評価指標の達成状況及び課題

4

仙台市自転車の安全な利活用推進計画における評価指標と目標値一覧

基本方針	評価指標	目標値
基本方針 1 : 自転車の安全 利用意識の さらなる向上	市民の自転車のルールに対する理解度	令和 7 年度 90%
	市民の自転車のルールに対する遵守率	令和 7 年度 70%
	自転車損害賠償保険等の加入率	令和 7 年度 85%
	ヘルメット着用率	令和 7 年度 30%
基本方針 2 : 自転車を安全・ 快適に利用で きる都市環境 の形成	「自転車ネットワーク路線」の自転車通行空間整備延長	令和 7 年度末 33.5km
	「あんしん通行路線」の自転車通行空間整備延長	令和 7 年度末 6.4km
	都心部における放置自転車の台数	対前年度比「－」
基本方針 3 : 自転車の強み を発揮した 地域づくり	コミュニティサイクルの利用回数	令和 7 年度 100万回／年度
	週 1 回以上自転車を利用する割合	対前年度比「＋」
	自転車を活用したコンテンツの創出	各年度 2 件
プラン全体	自転車の事故件数	令和 7 年 350件
	自転車が第一当事者となる自転車事故件数	令和 7 年 15件
	本市の自転車施策に対する満足度	対前年度比「＋」

2 評価指標の達成状況及び課題

5

過年度実績を踏まえた課題（基本方針1）

基本方針	評価指標	目標	R元年度 実績 (前計画)	R2年度 実績 (前計画)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	R5年度 時点評価
基本方針1： 自転車の安全 利用意識の さらなる向上	●市民の自転車の ルールに対する 理解度	R7年度 90%	64.6%	81.7%	79.9%	80.9%	79.8%	△
	●市民の自転車の ルールに対する 遵守率	R7年度 70%	50.7%	56.1%	62.5%	54.5%	59.8%	○
	●自転車損害賠 償保険等の加入 率	R7年度 85%	57.8%	59.9%	64.4%	63.6%	61.3%	△
	●ヘルメット着 用率	R7年度 30%	7.5%	13.3%	13.0%	12.2%	34.8%	◎



<評価案の凡例>

- ◎予定を上回り進んでいる
- 概ね予定通り進んでいる
- △予定よりやや遅れている
- ×予定より遅れている

- ・「市民の自転車のルールに対する理解度」はR2年度以降ほぼ横ばいに推移している。
- ・「市民の自転車のルールに対する遵守率」は各年度増減があるものの、前計画時点からは上昇傾向にある。
- ・「自転車損害賠償責任保険の加入率」はR3年度以降、微減傾向にある。
- ・「ヘルメット着用率」はR5年度時点で目標値を上回る実績を得た。

2 評価指標の達成状況及び課題

6

過年度実績を踏まえた課題（基本方針2）

基本方針	評価指標	目標	R元年度 実績 (前計画)	R2年度 実績 (前計画)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	R5年度 時点評価
基本方針2： 自転車を利用できる都市 環境の形成	●「自転車ネットワーク路線」の自転車通行空間整備延長	R7年度末 33.5km	—	13.4km	13.4km	16.0km	19.6km	○
	●「あんしん通行路線」の自転車通行空間整備延長	R7年度末 6.4km	—	1.2km	1.9km	3.2km	5.1km	○
	●都心部における放置自転車の台数	対前年度 比「－」	597台	503台	407台	421台	507台	△



<評価案の凡例>

- ◎予定を上回り進んでいる
- 概ね予定通り進んでいる
- △予定よりやや遅れている
- ×予定より遅れている

- 「自転車ネットワーク路線」及び「あんしん通行路線」とともに整備実績は概ね堅調に推移している。
- 「都心部における放置自転車の台数」はR2年度、R3年度と約100台ずつ減少したものの、R4年度以降は転じて増加傾向にある。

2 評価指標の達成状況及び課題

7

過年度実績を踏まえた課題（基本方針3）

基本方針	評価指標	目標	R元年度 実績 (前計画)	R2年度 実績 (前計画)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	R5年度 時点評価
基本方針3： 自転車の強みを 発揮した地域づくり	●コミュニティサイクルの利用回数	令和7年度 100万回 ／年度	46.5万回 ／年度	64.1万回 ／年度	81.7万回 ／年度	101.2万回 ／年度	107.5万回 ／年度	◎
	●週1回以上自転車を利用する割合	対前年度比 「+」	33.3%	28.3%	26.3%	29.5%	33.1%	○
	●自転車を活用したコンテンツの創出	各年度 2件	—	—	3件	3件	2件	○



<評価案の凡例>

- ◎予定を上回り進んでいる
- 概ね予定通り進んでいる
- △予定よりやや遅れている
- ×予定より遅れている

- ・「コミュニティサイクルの利用回数」はR4・5年度と続けて目標値100万回を達成した。
- ・「週1回以上自転車を利用する割合」はR3年度に低下したものの、直近2年は上昇傾向にある。
- ・「自転車を活用したコンテンツの創出」は各年度目標値以上の実績を得た。

2 評価指標の達成状況及び課題

8

過年度実績を踏まえた課題（プラン全体）

基本方針	評価指標	目標	R元年度 実績 (前計画)	R2年度 実績 (前計画)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 実績	R5年度 時点評価
プラン全体	●自転車の事故件数	令和7年 350件	544件	429件	390件	435件	390件	○
	●自転車が第一当事者となる自転車事故件数	令和7年 15件	35件	32件	19件	21件	32件	△
	●本市の自転車施策に対する満足度	対前年度 比「+」	29.9%	30.8%	30.0%	29.1%	37.4%	○

<評価案の凡例>
 ◎予定を上回り進んでいる
 ○概ね予定通り進んでいる
 △予定よりやや遅れている
 ×予定より遅れている

- 「自転車の事故件数」は令和4年度に増加したが、全体としては減少傾向にある。
- 「自転車が第一当事者となる自転車事故件数」は令和3年度以降は増加傾向にある。
- 「本市の自転車施策に対する満足度」はR5年度に37.4%となり、直近2年で約7ポイントの上昇がみられた。

3 次期計画の概要及び方向性

9

(1) 改定の方方向性

- ・ 現計画の考え方を基本として新たな基本目標・基本方針・評価指標を設定する
- ・ 現状の課題に対応するよう現計画から施策内容を更に発展させる
- ・ 国の最新の関連施策との整合を図る
- ・ 法改正等、近年の社会情勢を踏まえた施策を展開する

(2) 計画期間

令和8年度～令和12年度



図1 国の最新の関連施策例



図2 直近の道路交通法改正に関するチラシ

(3) 新たな自転車ネットワーク路線（案）の設定および優先度の検討手法

- 次期計画では、「自転車ネットワーク路線」及び「あんしん通行路線」の更新を予定している。
- 更新にあたっては、R4年度に抽出した自転車通行推奨ルート※をもとに、以下の手法により新たな「自転車ネットワーク路線」及び「あんしん通行路線」を検討する。
※ビッグデータ等を用いて抽出した、自転車トリップの多い区間の通行推奨路線

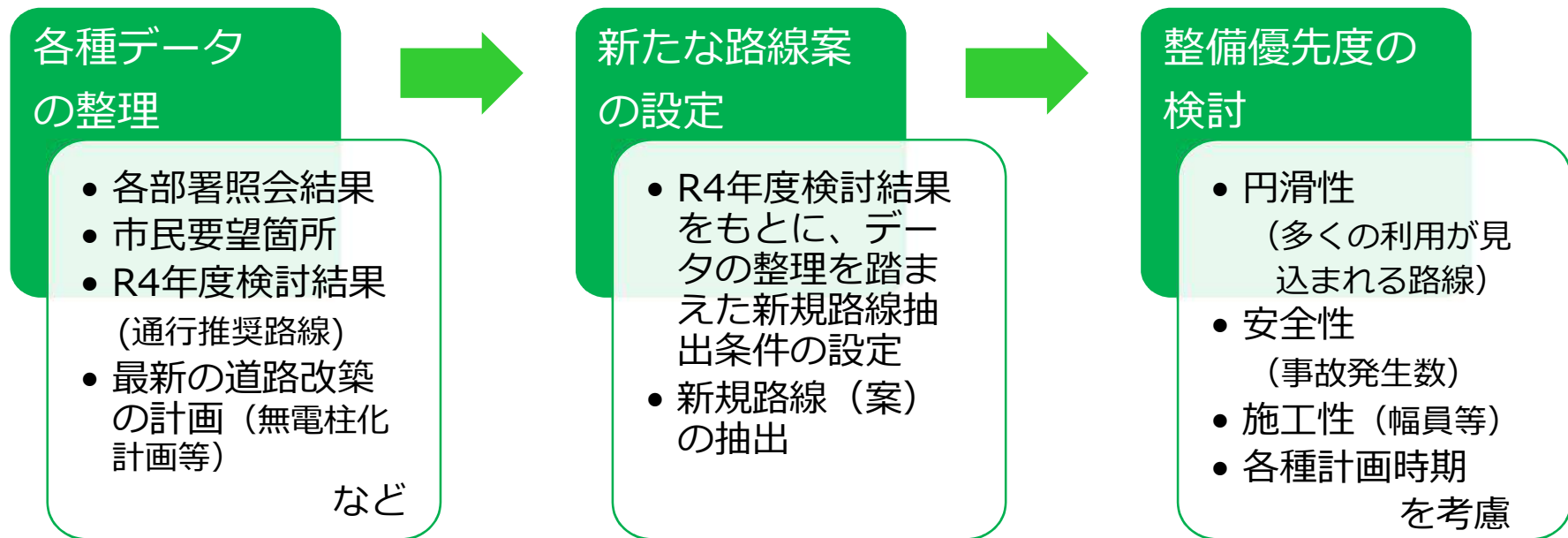


図3 検討におけるフロー

(4) 新たな自転車ネットワーク路線（案）の設定条件

- 下記の条件に従い、新たな自転車ネットワーク路線等を検討する

条件	備考
① 国土交通省・庁内での照会結果	仙台河川国道事務所、仙台市の関係部署への意見照会の結果、追加すべき路線として提案があった路線
② 市民要望箇所	市民や町内会からの要望があった路線のうち、追加が妥当と考えられる路線
③ R4年度業務での検討結果路線で見込みトリップが785以上の路線	R4年度業務の検討結果路線（推奨路線）で、各路線の見込みトリップ数が上位25%（785以上）の路線
④ R4年度業務での検討結果路線で工事計画がある路線	R4年度業務の検討結果路線、かつ工事計画（無電柱化計画・道路特定事業計画）がある路線
⑤ 仙台市役所の建替え工事の関係路線	仙台市役所の建替え工事に伴い改築予定の路線
⑥ R4年度業務での検討結果路線で①～⑤の検討路線を接続する路線	R4年度業務の検討結果路線で、①～⑤で検討した路線を接続する路線
⑦ R4年度業務での検討結果路線で高校・大学へ接続する路線	R4年度業務の検討結果路線で、①～⑥の路線と高校・大学へ接続する路線
⑧ その他ネットワーク構築に必要な路線	上記の検討結果と現行のネットワーク路線を俯瞰した際に、ネットワーク構築に必要と考えられる路線

3 次期計画の概要及び方向性

12

(5) 新たな自転車ネットワーク路線（案）の検討状況

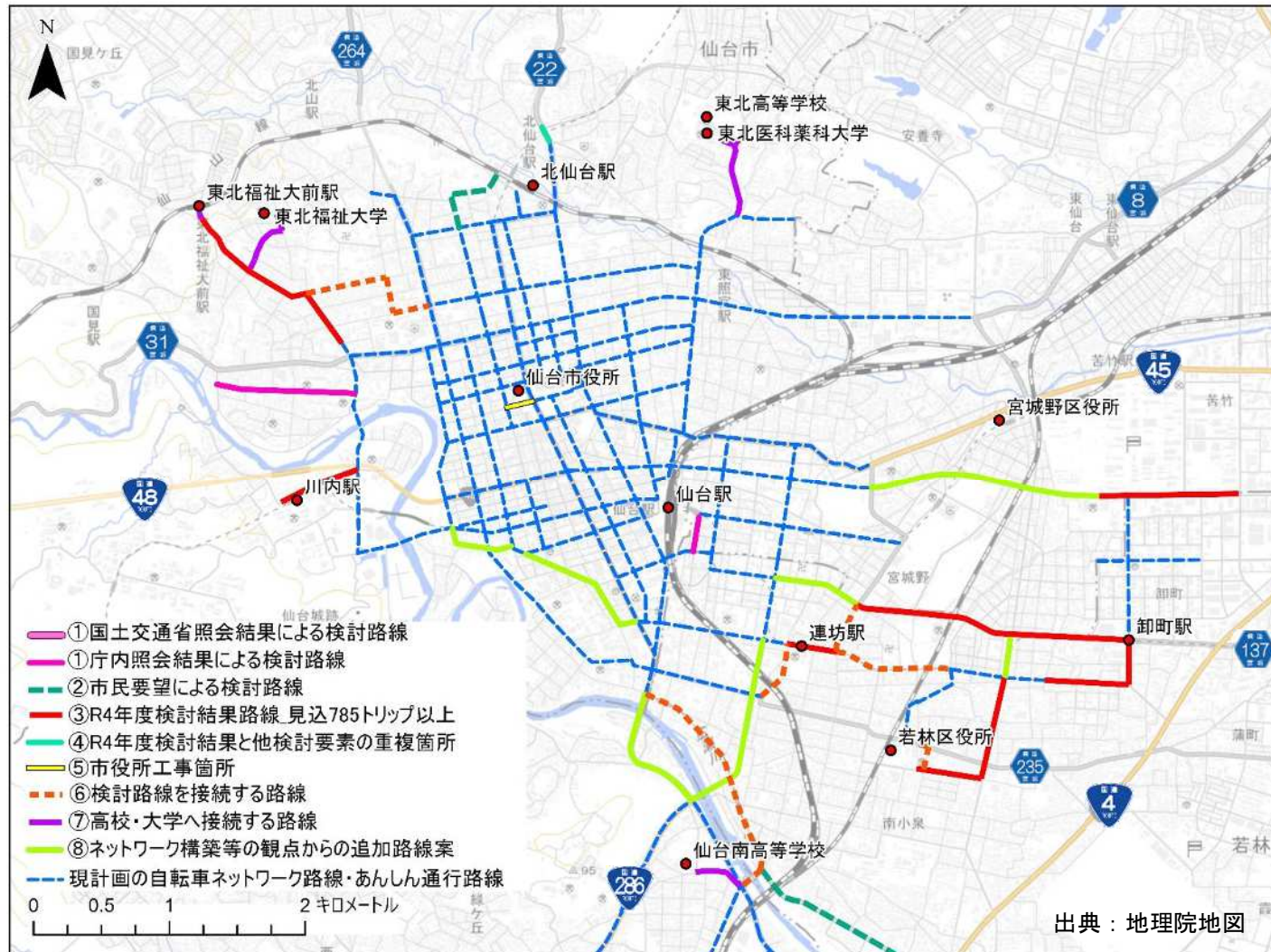


図4 都心エリア

※上記は案であり、今後の検討により変更する場合がある

(5) 新たな自転車ネットワーク路線（案）の検討状況

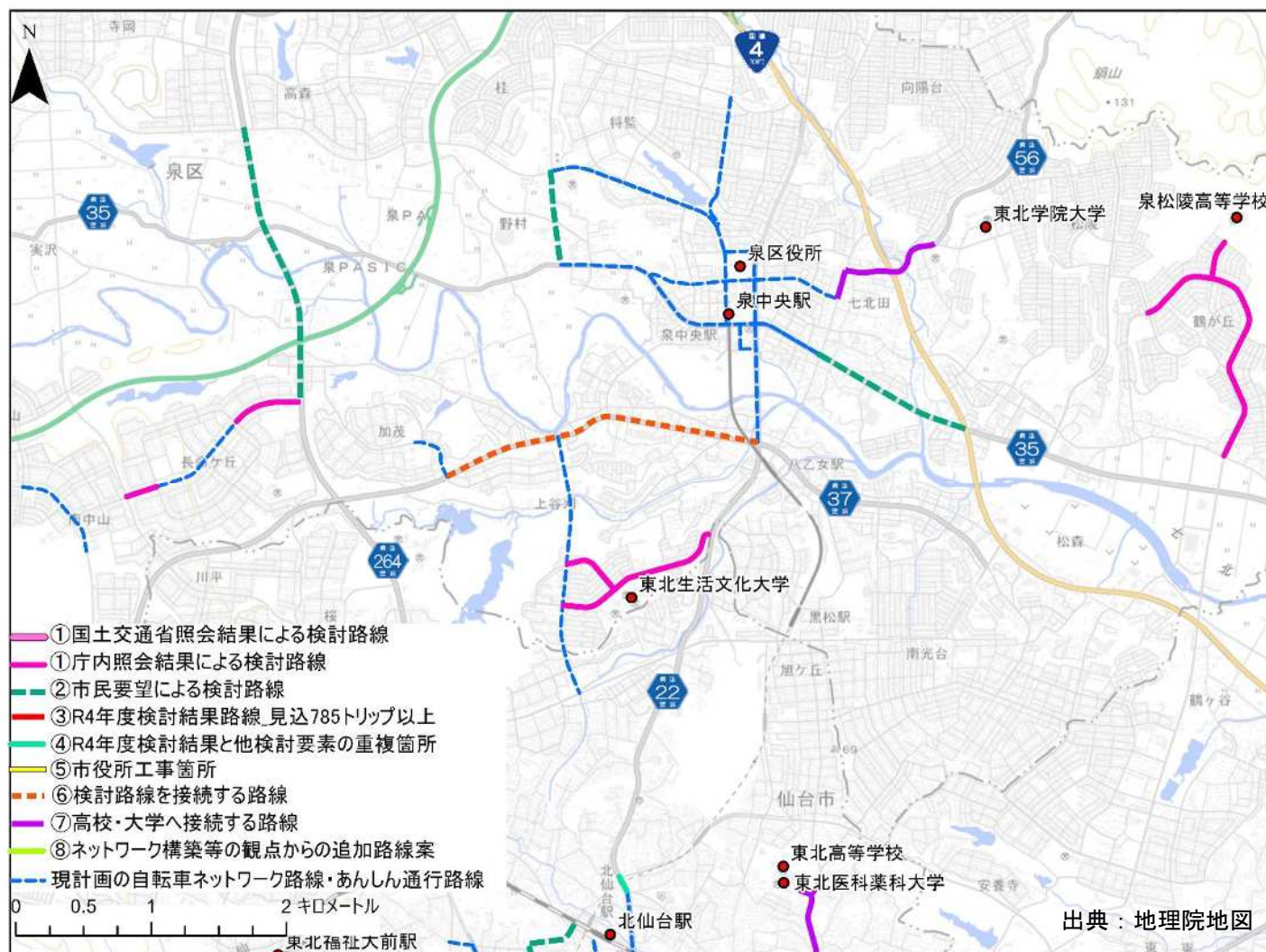


図5 泉エリア

※上記は案であり、今後の検討により変更する場合がある

(5) 新たな自転車ネットワーク路線（案）の検討状況

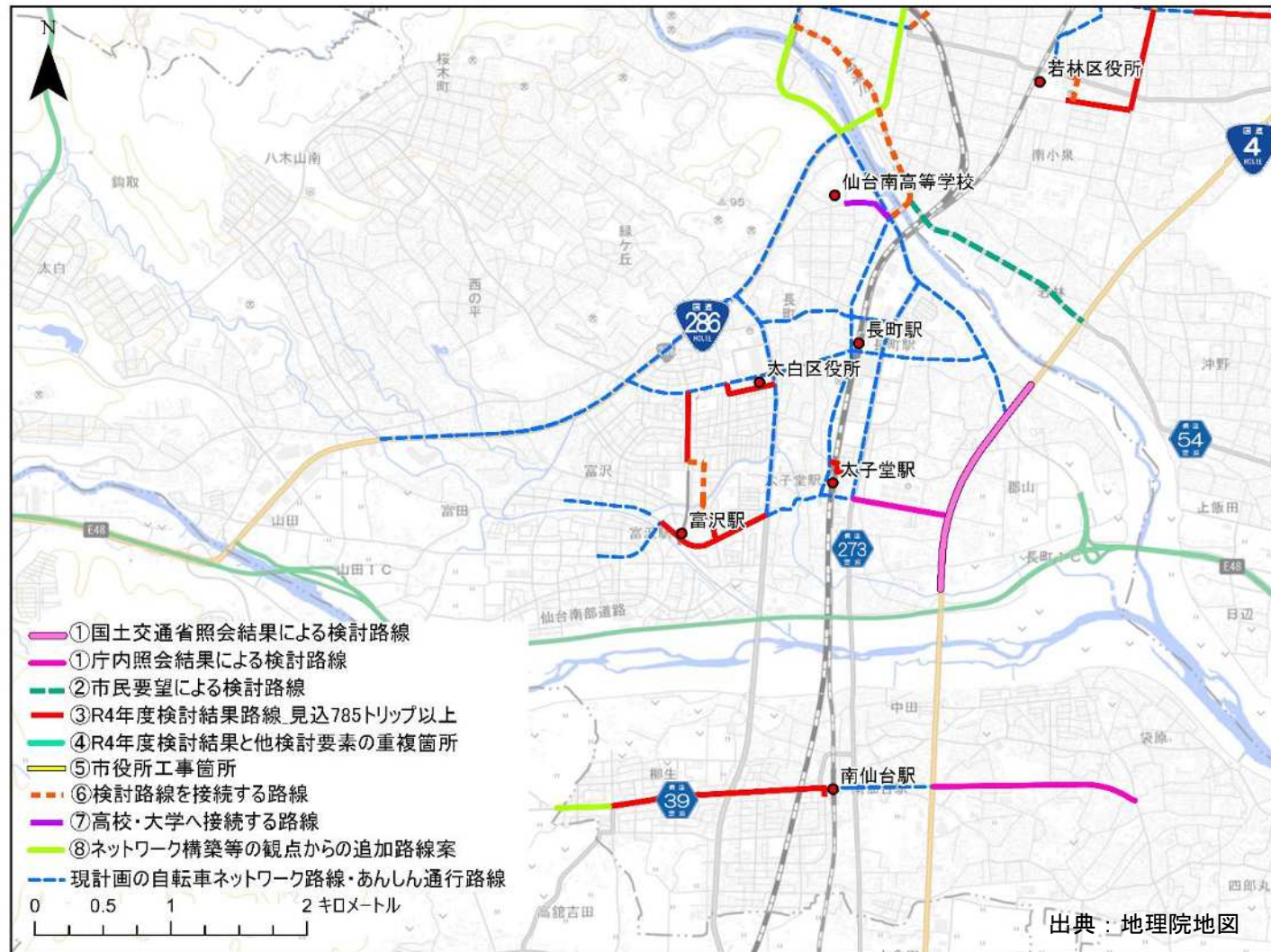


図6 長町エリア

※上記は案であり、今後の検討により変更する場合がある

3 次期計画の概要及び方向性

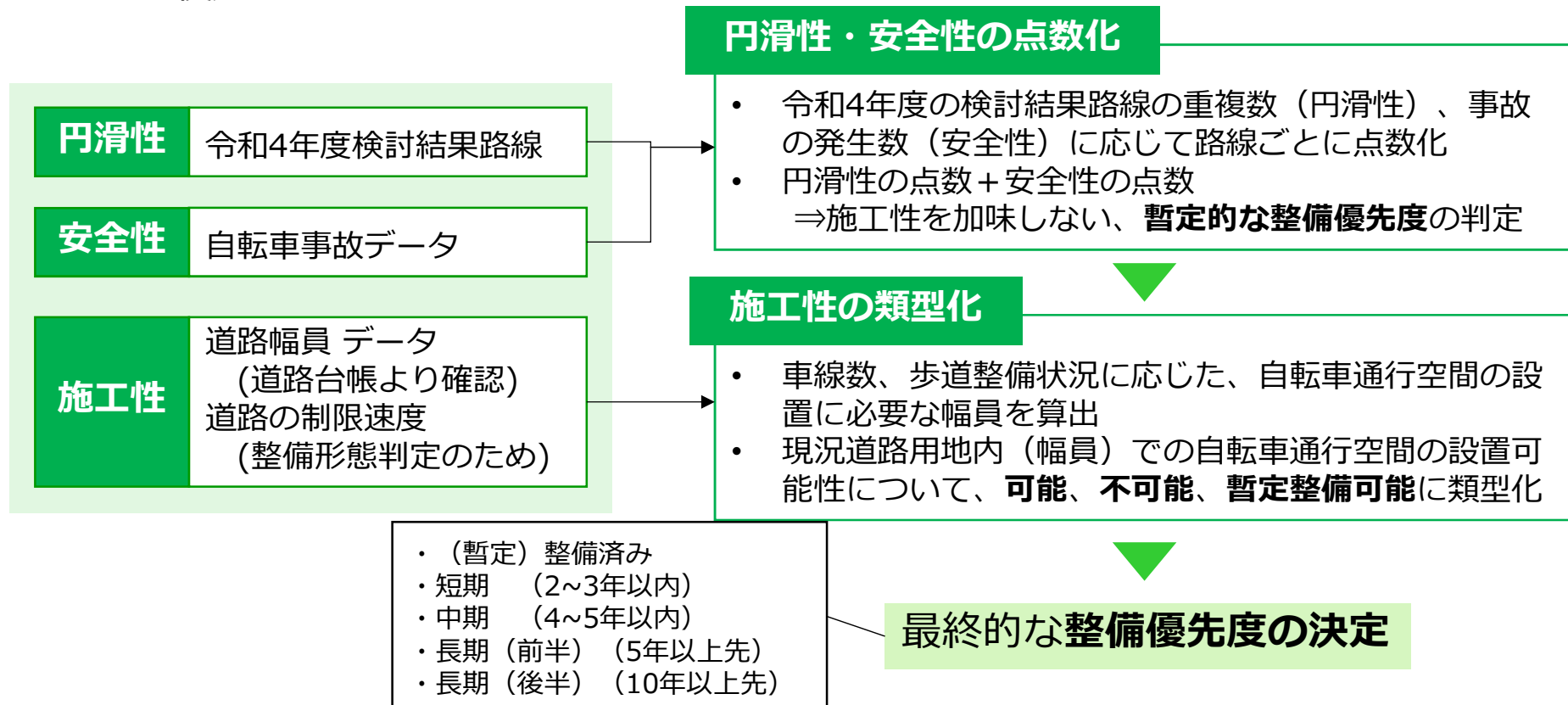
15

(6) 新たな自転車ネットワーク路線（案）の整備優先度の検討

- 令和4年度検討結果路線の重複数（円滑性）、自転車事故発生数が多い路線（安全性）、整備の実現性が高い区間（施工性）の観点から、整備優先度の評価を実施。
- 整備予定時期は、短期（2～3年以内）、中期（4～5年以内）、長期（前半）（5年以上先）、長期（後半）（10年以上先）に分類する。

<使用するデータ>

<整備優先度決定のフロー>



4 次期計画策定スケジュール（予定）

16

- **令和7年 3月** **自転車の安全な利活用推進協議会** **開催**
 議題 次期計画方向性について
- **令和7年 6月頃** **自転車の安全な利活用推進協議会** **開催**
 議題 次期計画骨子案について
- **令和7年10月頃** **自転車の安全な利活用推進協議会** **開催**
 議題 次期計画中間案について
- **令和7年12月頃** **中間案に対するパブリックコメント** **実施**
- **令和8年 1月頃** **自転車の安全な利活用推進協議会** **開催**
 議題 次期計画最終案について
- **令和8年 3月頃** **次期計画策定**